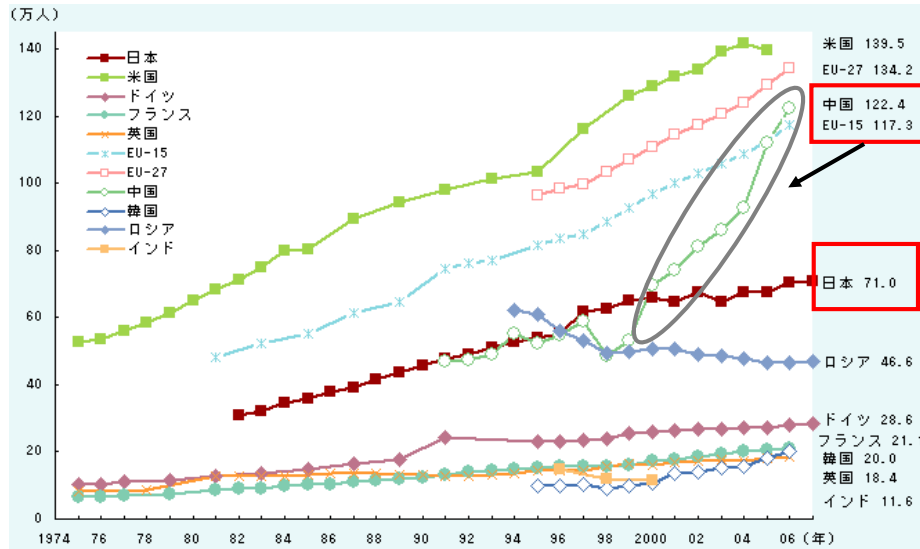


## 主要国等の研究者数の推移

○ 中国の躍進が著しく、アメリカを追い抜く勢いである。



注)

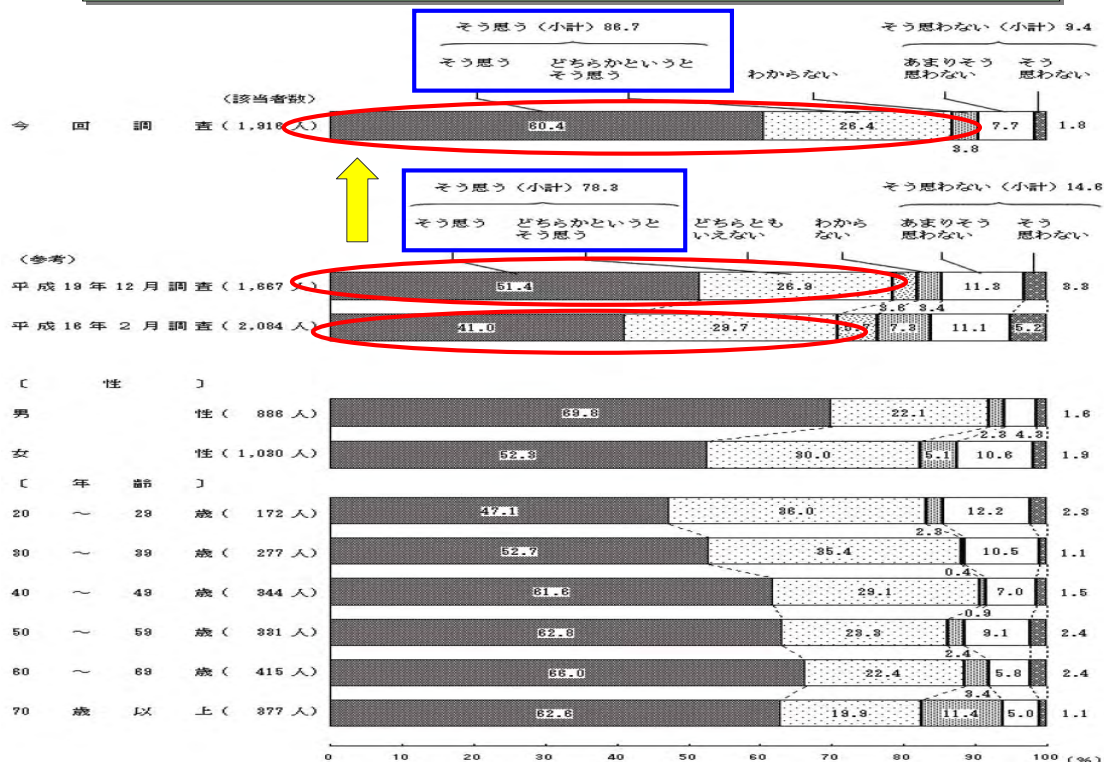
1. 国際比較を行うため、韓国を除き各国とも人文・社会科学を含めている。
  2. 国際比較を行うため日本の研究者数は専従換算した値であり、1996年以前は、OECDによる推計値
  3. 日本は2001年以前は4月1日現在、2002年以降は3月31日現在
  4. ドイツの2007年は自国による推計値
  5. 英国は1983年までは産業(科学者と技術者)及び国立研究機関(学位取得者又はそれ以上)の従業者の計で、大学、民営研究機関は含まれていない。
  6. EUはOECDの推計値
  7. 中国は、OECDのフラスカティ・マニュアルに必ずしも対応したものはなっていない。
- 資料：日本：(専従換算値)OECD“Main Science and Technology Indicators Vol. 2008/2”  
 その他の国：OECD“Main Science and Technology Indicators Vol. 2008/2”

出典：平成21年版 科学技術白書

## 世論調査 ～国際競争力と科学技術～

○ 国際競争力を高めるために科学技術を発展させる必要があると考える割合が、大幅に増加。

**問：国際競争力を高めるためには科学技術を発展させる必要がある**



出典：内閣府「科学技術と社会に関する世論調査」(平成22年3月)